

11/28 福地地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
1	新規道路（県道）の建設	【要望】 新しく土地を買収していくのは大変です。現に土地が確保してあるところから早くつないでいただきたいと思います。	県道の関係でありますので、愛知県に強く要望してまいります。	土木課
2	道路（県道）の改良	【質問】 車社会において、福地地区は西尾の中央になります。西尾市民が東西南北から福地地区を利用して、市民活動、営業活動を進めていただくと、これからの西尾市は、さらによくなるのではないかと思います。衣浦岡崎線は、国道23号線のほうから2車線化が進んでいますが、宅野島の辺りの2車線化はどうなっていますか。	県道の関係でありまして、市長を筆頭に、愛知県に極力早くやっていただけるように要望をしております。	土木課
3	福地駅前道路の改善	【提案】 福地駅への送迎の状況を見ますと、皆さん暗黙の了解のもと、県道から駅へ入ってきて、それから右に回って、県道へ出て、右または左という流れができていく感じがします。通勤、通学の時間帯では渋滞して、二重、三重の形で駅のところに車が停まってしまうということで、あの流れがよくなるような方策として、福地駅前のロータリー化はどうでしょうか。	まず駅周辺の状況の調査を行い、その結果を踏まえて検討していきたいと考えております。	土木課
4	西尾市の魅力の分析	【質問】 刈谷のほうで勤めています、周りの人に聞いても西尾市に住みたいという人はほとんどいません。新しく家を建てる人は、刈谷や豊田であったりします。なぜそちらのほうの魅力があるのか、そういったところの調査や分析をしていますか。	西三河の中で、西尾市の土地は非常に購入しやすい価格であり、同じ金額であれば、庭のついた土地が買えるということから、各企業の厚生担当のところ、あるいは不動産業者にも、西尾市の魅力を集めたパンフレット等を置いていただいて、ぜひとも西尾市へ、子育てがしやすい、自然豊かな環境のもとでお住まいくださいというようなセールスを一生懸命やっているところです。 西尾市に他市から来ていただく、家を建てるなら西尾市ということで、地方創生計画をつくる段階で、いろいろな統計データをもとに、例えば、土地価格の状況を他市と比較したりもしております。	企画政策課
5	給食センターと特別支援学校の 建設計画	【質問】 須脇町に建設される予定の給食センターと特別支援学校については、土地の確保を今進めているということですが、進行状況、そして、今後どのような計画で進めるのですか。また、施設の規模や定員など、細かいことが分かればお聞かせください。	特別支援学校は、愛知県が事業主体で県立学校として整備するもので、市は学校建設に必要な用地を須脇町地内に確保するという進め方であり、その用地はほぼ確保できている状況です。 知的障害の部門と肢体不自由の部門の複数の障害に対応する併設校で、愛知県下ではこういった学校は初めてということでありまして、小学部、中学部、高等部を備えたものです。開校時期については、まだはっきりとは申し上げられませんが、1日でも早い開校を愛知県に要望してまいります。 給食センターも、この須脇町地内での建設を考えております。給食の配送先は、旧幡豆郡3町の小中学校と特別支援学校を考えており、福地地区の小中学校への配送は考えておりません。福地を含めた旧西尾地区の給食につきましては、学校の校舎とともに個別に考え、平成32年ごろまでには整備計画を考えていきたいと思っております。	教育庶務課
6	公共下水道事業と農業集落排水事業の 使用料	【質問】 西尾市には、公共下水と集落排水がありますが、使用料が異なります。今後、見直すことはありますか。	公共下水道事業と農業集落排水事業については、平成32年度の企業会計化へ向けて作業を進めているところです。使用料はその中の検討課題の1つであり、西尾市上下水道事業審議会というものをつくりまして、今後、使用料の適正価格をその審議会でもって決めていきたいと考えております。	下水道管理課

11/28 福地地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
7	高齢者施策と公共交通	【意見】 全国老人クラブ大会で富山県富山市に行きました。そこでの富山市長の話として、年寄りには、公共機関をなるべく使っていただいて、まちで買い物をしていただくというようなことを徹底的にやっているということでした。年寄りが元気になることによって医療費が安くなります。そうしたことを考えれば、決して高いものにはならないという考えの富山市長ですが、そういう施策をぜひ西尾市長も考えていただきたいと思ひます。	病気とか怪我の治療は大事ではありますが、そういう状態にならないように、特に介護予防というものが非常に大事であり、お年を召されても長く生き生きと生活していただけるように、そうした取り組みは進めていきたいと思ひます。【市長】	長寿課 地域支援協働課
8	幅広い業種の誘致	【意見】 輸送機械関連がメインの三河ですが、それだけに頼っていると、やはり時代の波というのは変わっていきますので、例えば、大学を誘致するとか、風力発電というのは考えられないかと思ひます。これは突拍子もない考えですけれども、何かそういうことで企業を活性化する、市を活性化するということを考えなければと思ひます。	一つの業種に頼っていると、ガソリン車から電気自動車に大きく移行した場合に、とても深刻な影響があると思ひます。そのため幅広い業種の誘致は必要だと認識しております。市長にも東京で開催される愛知県のセミナーに行っていただくなど、西尾市の知名度を上げる取り組みをしております。さまざまな業種の誘致に今後も心がけてまいります。	企業誘致課
9	憩の農園、農協事業への協力	【意見】 憩の農園、農協事業におきまして、今後も組合長を始め、役職員が市役所の方々といろいろな面でご相談をさせていただきながら、福地地区が少しでもよくなるように事業が進められたらと思ひますので、よろしくお願ひいたします。	憩の農園は、西尾市を代表する観光地でありまして、また、この福地地区の中心でもあるということで、この地域の活性化は大変重要なことであると認識しております。今後、JA西三河の皆さんと手を携えながら、この地域がよいものになるように取り組んでまいります。	農林水産課
10	魅力あるまちづくり	【提案】 例えば福地南部地域のように、保育園、小学校、中学校がある、そういうところへ子育て用のマンションを誘致するとか、市営の子育て住宅をつくるとか、そういうことで将来的なまちづくりを考え、子育て支援を行っていくことはどうでしょうか。学校の近くなら通学時間も短く、その分、部活動ができると思ひます。たとえ30分でも毎日継続して運動することが子育ての一番いいことだと思ひます。	西尾市をアピールできるような、そういった施策も考えてまいりたいと思ひます。子育てには西尾市だというようなことで、子育て支援策を打ち上げながらPRをしてまいりたいと思ひます。	企画政策課
11	サッカー場や野球場などのスポーツ環境	【質問】 西尾市には、サッカー場や野球場など、皆さんがプレーを楽しむような環境、場所がないような気がしますが、どうなんでしょうか。	公式な野球場などは不足していると感じております。やはり費用が大きくかかりますので、そういったことも考慮して、まずは財源確保に努め、将来的にはつくっていきたくて考えております。	スポーツ課
12	生活困窮家庭の学習支援	【意見】 貧困による学力格差をなくしていく必要があると思ひます。例えば、学校の先生に質問できないところは、退職された先生だとか、地域のボランティアで、そういった場を学校内につくって、質問コーナーみたいな形にするとか、いろいろな案はあるのですが、市長は何か考えられていますか。	選挙のときも、子どもの貧困対策として学習支援に取り組みたいということをお話してまいりました。具体的にどういう形でやっていくかというところについては、調査研究をしているところでありまして、今、明確にこうしますというところは言えませんが、問題意識はしっかり持って取り組んでいきたいと考えています。【市長】  平成30年度から生活保護や就学援助の支援を受ける家庭の中学生を対象に学習援助の事業を始めることを計画しております。	福祉課
13	若い人や女性の意見	【意見】 西尾市に住んでもらいたいというところを考えるには、もっと若い人、保育園に子どもを通わせている奥様方から意見を聞くことが必要と思ひます。女性の方というのは、よそから来た人が結構います。西尾にお嫁に来た方々からいろいろな意見をもらおうと、何が不満なのか、西尾に何が足りないのか、西尾の何がいけないのかということが非常によく分かります。もともと住んでいたところと比べると非常に分かります。そういった取り組みはされているのですか。	今年度、新たな取り組みとして、市内の高校生を対象にこうした懇談会を行いました。今後、例えば子育て世代の女性に絞ったり、あるいはテーマを子育てに絞るとか、そういったやり方というのはあると思ひます。時間帯などの設定も含めまして、幅広い方からご意見を聞けるような形を考えていきたいと思ひます。【市長】	秘書課

11/28 福地地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
14	三ヶ根山への展望台の設置	<p>【意見】 三ヶ根山が国定公園になったのは昭和35年だと思いますが、そのころはものすごく賑わいがありました。しかし、大分人気が落ちました。国も観光立国ということで力を入れているのですけれども、西尾のシンボルである三ヶ根山に、八ツ面山にあるような展望台を設置してほしいと思います。</p>	<p>展望台の設置につきましては、あの地域は市有地が余りなくて、民有地が中心ですので、そこを借りてまでというのは難しいかと思えます。 山頂の駐車場から三河湾をご覧いただきますと、よく見えますし、その駐車場から少し山を登っていただければ、360度見渡すこともできます。皆さまぜひ足を運んで、すばらしい三河湾、そして夜景等をご覧いただきたいと思えます。</p>	商工観光課
15	市の観光施策	<p>【意見】 西尾市と3町が一緒になって、観光とかで盛り上がるのではないかと、いうことを言われたと思うのですが、具体的にどうするかということをお聞きします。 どれだけのことを市長がやってくれて、どれだけのブレーンを抱えているか。市長だけの考え方と市長だけの物の言い方では物事は進まないです。同じ意見、同じ環境に育った中の人はいい意見もありますが、いい意見ばかりではなくて、変わったことをやっていかないとダメだと思います。西尾市の中にはいい材料があるのだから、そういう材料を突き詰めて、考えてやっているのでしょうか。それに対して、どういう動き方をしているのか、ブレーンがいるのか。通り一遍倒の考えでやられているのか。具体的にどのように行っていくのかお聞かせください。</p>	<p>今、市の観光を担う大きな組織として、西尾市観光協会というものが、あります。その事務局を合併間もないころまでは市の職員がやっておりましたが、現在は民間の人材を活用しようということで、旅行会社の人材など民間の方々を中心に観光協会が構成されております。市の職員が一番苦手であろうプロモーションとかPRとか、そういった部分を主に観光協会でもやってもらっている状況で、ストーリーをつくるということが一番大事だと思います。市内で頑張っている皆さんとも適宜コミュニケーションをとりながらやっているところでもあります。そういったストーリーづくりなども含めて、観光協会ですっきり意見を言って、そうした方向で今後やっていきたいというように考えています。【市長】</p> <p>西尾市観光協会は民間の発想で、今まで市にないような発想で取り組んでいるところです。こちらの棉祖祭に関しても、今年、観光協会が主催したツアーに組み込むという企画をさせていただいたのではないかと思います。そういう地域のお祭りも入ったようなツアーも協会独自で組みながら、今まで市外の方に知られていなかったようなツアーも組んでいきたいというように思っております。</p>	商工観光課